

2018 年第 1 期 1 課 物質主義の影響 1 月 6 日

A 私たちの優先事項（この世の神）ルカ 14:26-33

- ❖ 富や持ち物が神様との関係より重要になる時、私たちは物質主義に屈してしまう。
- ❖ この世の欲望に全ての関心が向けられるなら、私たちは間違った土台の上に人生の砦を築いていることになる。

B 私たちの願望

❖ 倉を満たす ルカ 12:15-21

- 神様は物質的的祝福と、それを得るための力と、それを適切に用いる能力を私たちに与えられる。
- それにもかかわらず、物欲が最も大切なもの（永遠の命）より重要になってしまうことがある。
- 神様は管理する能力と物質的祝福を私たちに与えられ、「心おごり、あなたの神、主を忘れることのないようにしなさい。」と言われる。(申命記 8:14 新共同)

❖ 物質主義の誘惑 マタイ 6:22-24

- 広告は実際は必要でないかもしれない物に対して、購買力をそそるような非現実的な画像を私たちに示す。
- 目の前に欲しいものを見せられると、欲望が沸き起こる。「頑張ったんだから買ってもいいだろう」「ご褒美に買おう」「これを買ったら夢が叶う」
- 全ては幻想である。貪欲を心に招き入れると、それは誤った宗教になりうる。それは私たちの心を満足させるのではなく、肉欲を満たす。(ガラテヤ 5:16)
- それゆえイエス様は目を清く保つように勧められた。

❖ 自己愛 ローマ 12:3

- ルシファー(エゼキエル 28:17; イザヤ 14:14), ネブカデネザル(ダニエル 4:30)、パリサイ人(ルカ 18:11-12)の共通点はなんだろうか。彼らはナルシスト、自分を高く評価する自惚れ屋だった。
- この問題は大抵金銭欲と関係している。(1 テモテ 6:10). 金持ちや金持ちになりたい人たちは、イエス様なしでは、傲慢で、自慢屋で利己主義になりやすい。(マルコ 10:25)

C 私たちの独自性 マタイ 6:24

- ❖ 私たちは物質主義のしもべだろうか、それとも神様のしもべだろうか。
- ❖ スチュワードシップ（管理者の務め）と物質主義は私たちの生活の全ての領域に及ぶ。私たちの独自性は私たちが何を選ぶかにかかっている。私たちは神様が与えてくださったものの管理者にも奴隷のなることができる。
- ❖ 神様は私たちが楽しみ、品性を成長させるために物質的祝福を与えてくださった。神様を崇め、神様が造られた人たちを助けるためにそれをを用いるとき、私たちは祝福される。物質主義に陥るとき、その祝福を失う。
- ❖ 地上で与えられたものを楽しむとき、天の神様を礼拝しよう。何故なら全ては神様が与えてくださったものだから。